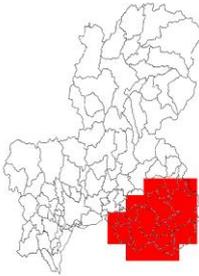


シラタマホシクサ	<i>Eriocaulon nudicuspe</i> Maxim.	絶滅危惧Ⅱ類
(環境省:絶滅危惧Ⅱ類)		ホシクサ科
選定理由	限られた湿地に生育する。園芸目的での採取圧がある。	写真(野村勝重) 
形態の特徴	高さは15-30cm。線形の葉が束生するが短い。茎の先には白色の毛が多くある球形の頭花が付く。花期は8-10月。	
生態的特徴	平野部から低山帯の湿地に生える。	
分布状況	本州、特に岐阜、愛知、三重、静岡に分布する。岐阜県では美濃地方の中南部と東南部に分布する。	
減少要因	湿地の開発や園芸目的の採取による。また、周囲の木々が茂ると絶えていく。	
保全対策	湿地の手入れをする。	
特記事項		
参考文献		

文責:山崎玲子